

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立生駒小学校 )



実施日・実施期間	令和3年4月13日 ~ 4月30日
実施内容	<p><b>タイトル「本となかよくなるう」</b></p> <p>1 図書ボランティア「としょっクス」の活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「子ども読書の日」にちなんで、全校の児童にむけて「としょっクス新聞」を発行していただいた。今回は、「光・ひかり」をテーマに特集が生まれ、コロナ禍だが、希望の光であふれ、かがやく年になるよう「<sup>ひかり</sup>光」に関する多くの本や詩が紹介された。</li><li>■今年度は、4月21日(水)に読み聞かせをしていただいた(1年生から3年生の全12クラス)。今後は、1年生から6年生までの全学年に読み聞かせをしていただく予定である。</li></ul> <p>2 図書委員会の児童の活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■4月13日(火)に図書委員会を発足し、年間活動計画を立てた。全校のみんなに本をたくさん読んでもらえるようなアイデアを出し合った。<ul style="list-style-type: none"><li>●「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナー●</li></ul>図書委員会の児童が一人一冊、おすすめの本を紹介する。題名・あらすじ・すすめるわけ・絵などをカードに書いて、図書室入口付近の壁面に掲示する。</li></ul>
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"><li>◆としょっクスさんの活動は、数年次継続されているので、子ども達は大変楽しみにしている。</li><li>◆「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナーは、図書室に來たり通りかかったりした子どもたちが、目にして楽しみ、読書への意欲づけの一助になっている。</li></ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"><li>■図書ボランティア「としょっクス」さんの読み聞かせについて<ul style="list-style-type: none"><li>・1年生・・・毎水曜日朝</li><li>・2年生・・・毎月2回の水曜日朝</li><li>・3、4年生・・・毎月1回の水曜日朝</li><li>・5、6年生・・・每学期1回の水曜日朝</li><li>・毎木曜日 中休み 図書室での読み聞かせ</li></ul></li></ul>

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名( 生駒市立生駒南小中学校 )



実施日・実施期間

令和3年4月23日 ~ 5月12日

実施内容

今年度もコロナ禍で、子どもたちに図書室にたくさん来てもらうことができないため、例年行ってきた図書室での「ミニおはなし会」は開催できなかったが、6年図書委員が、休み時間に低学年のクラスで大型絵本の読み聞かせを行なった。

- ・2年生…4/23(金)、4/30(金) 中休み  
『だるまちゃんどてんぐちゃん』『からすのパンやさん』
  - ・1年生…4/27(火)、5/6(木) 中休み  
『しりとりのだいすきなおうさま』『きよだいなきよだいな』
- ※1日1冊ずつ、クラスをチェンジして読んだ。

また、この期間の中休みに本を借りに来た児童(先着30名ほど)に、折り紙で作ったしおりを渡した。

そのほかに、以下の取組を実施した。

- ① 担任の先生による読み聞かせや先生の好きな本の紹介。
- ② 「子ども読書の日」に関わる内容の図書室だよりの発行。
- ③ 図書室内の環境整備

子ども読書の日に合わせて、図書室内の本の紹介コーナーやレイアウトを変えた。



# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名( 生駒市立生駒北小学校 )



実施日・実施期間

令和3年4月23日 ~ 5月12日

実施内容



「としょかんへいこう」

## タイトル「としょかんへいこう!!」

### ◆図書の時間(1年生)

子ども読書週間の期間中、1年生の図書の時間が始まりました。読みたい本を自分で選んで、借りることができるようになりました。

読み聞かせの時間もあり、みんなで1冊の本を楽しみました(→)。

期間中は、本を2冊借りることができるようにしました。



### ◆図書の時間(3年生)

社会見学で生駒市図書館に行く3年生は、その前に「図書館たんていだん」の時間を使って、学校図書館ではどこにどんな内容の本があるか、本の分類の勉強をしました。

### ◆図書の時間(5年生)

「図書館を使いこなそう」の時間に、図書室の本を使って調べる学習をしました。まずテーマを決めて、自分の知りたいことが載っている本を探して、調べて分かったことの記録カードを作りました。

### ◆図書室だより

今年の子ども読書週間のテーマは、「いっしょによもう、いっぱいよもう」でした。そこで、家族みんなで読書をして本のお話をしようという『家読(うちどく)』をお知らせするために、1・2年生に図書室だよりを配布しました。家読におすすめの本も紹介しました



「図書室だより」

児童生徒の様子

1年生は、休み時間にも図書室に来て、本を読んで過ごしたり本を借りたりすることができるようになりました。

図書室の本で調べ学習をした5年生は、3年生の時に図書館たんていだんで勉強していたこともあって、自分で何冊も本を見つけてきて調べていました(→)。



備考

1年生には、生駒市図書館発行のブックリスト「いい本みつけた!」を配布する予定です。

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立生駒台小学校 )



実施日・実施期間	令和3年4月23日 ~ 5月14日
実施内容	<p><b>タイトル「今まで知らなかった本との出会い」</b></p> <p>1. 図書委員の活動</p> <p>図書委員会の活動として、一人一枚おすすめの本の紹介プリントを作成。上部に本を紹介する絵を、下部に本の紹介文を記入し、掲示板に掲示する。図書委員は16名で、低・中・高学年の担当に分かれて、それぞれ相手意識を持ちながら紹介プリントを作成。紹介された本は、図書室内の展示コーナーに展示した。</p> <p>2. 図書室の配架場所変更</p> <p>春休みを利用して、図書室内の本の配架場所を大幅に変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・高学年向けの読み物が低い場所にあったので、とりやすい位置にした。</li><li>・本の増加に従って、あいまいになっていた配架を日本十進分類法に統一させた。</li><li>・学習用、調べものの用の本をカウンタの近くに配置し、児童から質問があったときに紹介しやすくした。</li><li>・配架場所を示す図書室地図も整備した。</li></ul>
児童生徒の様子	<p>図書委員が紹介してくれた本は、展示したらすぐに多くの児童が手にとり、借りていく状態である。本に興味はあっても、きっかけがないとなかなか手に取らないことがよくあるので、そのきっかけとなっていると感じた。</p> <p>今まで低い場所にあった高学年用図書を高学年児童がとりやすい位置に変更した。その結果、高学年用図書で借りられる種類が増えた。最初は見慣れない配架にとまどっていた子どもたちも、徐々に慣れて使いやすさに気づいてくれているように思う。図書委員も日々の活動の中で、日本十進分類法で本を探したり、片付けたりする姿が見られた。</p>
備考	

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名( 生駒市立生駒東小学校 )



実施日・実施期間	令和3年4月14日 ~
実施内容	<p>全学年対象</p> <p>コロナ禍で休み時間、図書室での読書を行っていないため、一人2冊の貸出を行っている。貸し出しが始まる前日に、図書委員会からの放送を行った。また、図書委員による図書室の使い方の動画を撮影し、全校放送を行う予定である。</p> <p>1年生対象</p> <p>図書の時間に校長先生による読み聞かせを行った。</p> <p>紙芝居「まいりま・した」「うみやまがっせん」</p>  
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"><li>・放送をしたことで貸出初日には多くの児童が図書室を訪れ、本を借りた。</li><li>・校長先生の読み聞かせを楽しみに図書室に入ってきた。聞いている間も楽しそうだった。特に「うみやまがっせん」では、綱引きをしているように本を動かして読んでくださったので、実際に綱を引いている気分になったり、応援したりと本の世界に入り込んで楽しんでいった。</li></ul>
備考	

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立真弓小学校 )



実施日・実施期間	令和3年4月19日 ~ 5月31日
実施内容	<p>タイトル「図書室へようこそ」</p> <p>○子ども読書の日ポスターを図書館出入口に掲示。 ○「本にまつわる本」コーナー設置。</p>  <p>○1年生にオリエンテーションを実施。 絵本「あかいふうせん」読み聞かせ。 その後、紙芝居「図書室へようこそ」を使って図書館でのきまりを伝え、 利用カードを配って初めての貸出を行った。</p> <p>○図書委員会で図書クイズを作成・掲示(予定) 生駒市の感染拡大緊急警報期間の為、5月上旬に実施することができなくなっ た。次回の委員会では作成・掲示を行い、読書の楽しさを全校児童と共有した い。</p>
児童生徒の様子	<p>5月に入ってからの1年生オリエンテーション。「早く本を借りたい!」という声 も上がる中、絵本『あかいふうせん』をテレビモニターに映しての読み聞かせから 始めた。字のない絵本なのでページをめくりながらみんなの顔をみるとすっかり本 の世界に入り込んだ様子だった。 説明の最後に「それではマナーを守って本を楽しんでください。」と言うと「はい!」 と元気にこたえてくれた。</p>
備考	

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名( 生駒市立俵口小学校 )



実施日・実施期間

令和3年5月10日 ~ 5月31日

実施内容

### タイトル「図書館クイズにトライ！」

#### ① 図書委員の取組

俵口小学校では、発足したばかりの図書委員会さんたちで、本紹介のために、本の形のポップを作成しました。本のタイトル・対象学年・おすすめポイント・イラストなど、自分の選んだ本を読んでもらえるように、構成を考えながら心を込めて作成しました。

その後、図書室の扉横に掲示すると、図書館前は、明るく華やかになりました。



#### ② 図書室の取組

図書室前廊下や本棚などに、図書館の本を読んだらわかるようなクイズを掲示しました。

クラスごとの図書の時間に、解答用紙をくぼり、答えを「ア・イ・ウ」の中から選んで鉛筆で書きます。できた人から、学年、組、氏名を書いてBOXへ提出。

5月末まで実施します。

参加者には全員ハンコ、全問正解者には、しおりをプレゼントする予定です。



児童生徒の様子

新しい学年、新しいクラスで、まだお互いになれない中、ささやかな図書室のイベントに鉛筆を持ってきて楽しんで取り組んでくれています。

コロナ禍のこともあり、お互いに騒がしくならないよう、また、くっつきすぎないようにしながら本を探して、答えを考えてくれています。「全部あってるかな？」とドキドキしながら、解答用紙に答えを書いてBOXへ提出していました。

図書委員さんたちも、初めての本紹介で、「低学年はまだ漢字が読めないから、ひらがなで書こうかな？ふりがなを打てば、大丈夫かな？」と、下の学年のことを思いやりながら作成してくれました。

備考

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名( 生駒市立鹿ノ台小学校 )



実施日・実施期間

令和3年4月22日

実施内容

### 「リモートで読み聞かせ」



8:30～8:40の朝の読書の時間、図書室と各教室をmeetでつなぎ、図書委員会によるオンラインでの読み聞かせを行った。

学校図書館司書が不在の中、図書委員会担当教員によるアドバイスのもと、1年生でも6年生でも楽しめる内容の本を図書委員の児童が選び、読み聞かせをする子やなぞなどを出題する子を決めて、この日に臨んだ。

これは、新学期になってメンバーが一新しい図書委員に、委員としての自覚を促し、全校児童のためになる委員会活動を意識させるねらいもある。

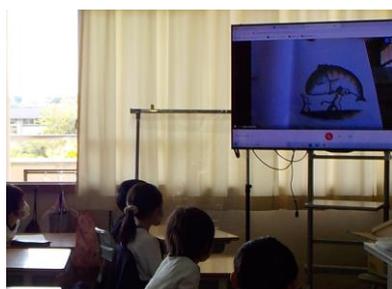
パペットを使って「はじまるよ」の歌で始め、「なにをたべたかわかる？」の読み聞かせと「なぞなぞおめでとう」「なぞなぞのたび」からなぞなぞを出した。

児童生徒の様子

前日に、図書委員会から放送で「読み聞かせ」を行うことを連絡した。そして、前日の休み時間と当日の朝に、リハーサルを行った。図書委員の児童は、家でも練習をしてきており、全校児童の前でそれを披露できることに大きな期待を抱いていたようだ。

教室では、どの学級の児童も、興味を持ってテレビ画面に集中し、静かに見ている。まだ学級開きから日が浅く、友だち同士がまだ十分に分かり合えていない中、思いを伝えながらクイズの答えを隣に座る友だちと一緒に考え、「当たった」「はずれた」とはしゃぐ姿を見ると、友だち同士の距離が少し縮まったように感じられた。

初めての試みであったが、児童の様子から、これからもこの取り組みを続けていけるように感じている。



# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立桜ヶ丘小学校 )



実施日・実施期間

令和3年4月23日 ~ 5月12日

実施内容

## タイトル 「ようこそ!としょしつへ」



### ◆図書の日(1年生)

子ども読書週間の期間中、1年生の図書の日が始まりました。読みたい本を自分で選んで、借りることができるようになりました。

読み聞かせでは、みんなで1冊の本を楽しみました(→)。

期間中は、本を2冊借りることができました。



### ◆「図書館たんけん」(2年生)

図書室のどこにどんな本があるか、本の見つけ方が分かりました。

### ◆「図書館たんていだん」(3年生)

本の分類を知って、図書室の地図を完成させました。

### ◆「図書館の達人になろう」(4年生)

図書室にはいろいろな工夫があることが分かりました。

### ◆図書室だより

今年の子ども読書週間のテーマは、「いっしょによもう、いっぱいよもう」でした。そこで、家族みんなで読書をして本のお話をしようという『家読(うちどく)』をお知らせするために、1・2年生に図書室だよりを配布しました。家読におすすめの本も紹介しました

「図書室だより」



児童生徒の様子



いろいろな学年の図書の日時間に、図書室のことを知ることができました。

今までは自然に覚えていた本の並び方にルールがあることを知って、楽しそうに地図を作っていました。

(←3年生)

備考

2・3年生は5月に、1年生は6月に生駒市図書館からおはなし会を行います。1年生には、図書館発行のブックリスト「いい本みつけた!」を配布します

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立あすか野小学校 )



実施日・実施期間

令和3年4月23日 ~ 5月17日

実施内容

## タイトル「あすか野小学校 こども読書週間」

読書は、子どもの心を豊かにし、社会性を育むための大切な活動であることから、すべての子どもたちが読書に親しむ楽しさを感じ、読書の大切さを伝える啓発活動を推進しています。

今年度は、4/23~5/17を「あすか野小学校 こども読書週間」とし、各学級担任で時間を見つけて本の読み聞かせを実施しました。また、学年に応じて、本の紹介や本にまつわるエピソードなど内容を工夫しています。



児童生徒の様子

『森のお店やさん』の読み聞かせをしました。子どもたちは、この本のことをとても気に入ってくれたようで、最後まで集中してこのお話をじっと聞いている子や、このお話を聞きながら友だちと顔を見合わせている子や、自分だったらどんなお店を開こうかなどと考えながら聞いている子などいろいろな自分なりの聞き方をし、この本の世界にひたっているようでした。

森の動物たちを見るたびにこの『森のお店やさん』の本のことを思い出してほしいなと思います。

備考

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

## 学校名(生駒市立壺分小学校)



実施日・実施期間

令和3年4月23日

実施内容

### タイトル「みんなで楽しんだ読み聞かせ」

本校では、1・2年生は毎日、3～6年生は週に1回、8時30分から朝の読書タイムを設けている。子どもたちは、読書開始のチャイムが鳴る前から、学級文庫の本や自宅から持ってきた本を準備し、読書タイムに臨んでいる。

読書タイム中は、静かに席に座って、集中して読書をしている姿が見られる。

これまでの「子ども読書の日」の取組では、同じ学年の教員が、他のクラスに出向き読み聞かせを行っていたが、今年度は、コロナウイルス感染症対策のため、各担任が、自教室で子どもたちに読み聞かせを行うことにした。

本の挿絵は、想像を膨らませる助けとなるため、子どもたちが自席からでもよく見えるように、大型モニターを活用して挿絵を映し、読み聞かせを行うクラスも多くあった。子どもたちは、大きな挿絵を見ながら、教員の読み聞かせを楽しんでいる様子であった。

【読み聞かせを楽しむ子どもたち】



児童の様子

今年度は、子ども同士の距離を保つために、自席から読み聞かせを聞くようにした。いつもより友達との距離が遠いこともあり、静かに集中して読み聞かせを聞いているクラスが多かった。

教員が語るお話の世界に触れ、時にはみんなでリアクションをしながら、楽しそうに聞く姿が見られた。

備考

# 「子ども読書の日(4月23日)」の取組

学校名( 生駒市立生駒南第二小学校 )



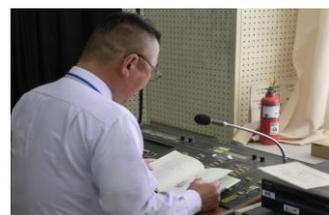
実施日・実施期間

令和3年4月23日 ~ 5月11日

実施内容

## タイトル「耳で楽しむおはなし」

- ・実施日 4/23 27 30 5/6 11 5回
  - ・給食時に 司書と先生4名が日替わりで1つずつお話を放送で読む。(短い物語やメッセージ、昔話と、低・中・高それぞれの学年が楽しめそうな内容のもの)
- 子どもたちがより興味を持つよう、関連する情報なども伝える。(10分程度)



- ・放送した本とともに関連本や資料を図書室に展示



児童生徒の様子

- ・校長先生など、普段あまり話す機会のない先生がお話を読んでくれるというのは、子どもたちにとってとてもうれしいことだった様子。また、なじみのある先生の放送も子どもたちは喜んで聞いていた。
- ・怖さの中にも愉快さのある日本の昔話「じいさん、いるかい」の放送に、高学年の先生から「子どもたちが笑いながらめちゃくちゃ楽しんで聞いていた」とのうれしい報告があった。ただ怖いだけでなく、この話のおもしろさもちゃんと理解できるのは、高学年だからこそ。昔話は簡潔な内容で言葉にリズムがあるので、小さな子から大人まで、誰でも楽しめる良さがある。
- ・給食が終わって、友だちと放送の内容について話をしている子や、放送を聞いて興味を持って、展示されている本を図書室に見に来る子がいた

備考